

**Dell**




**P2219H/P2319H/P2419H/P2719H**

**ユーザースガイド**

モデル : P2219H/P2319H/P2419H/P2719H

規定モデル : P2219Hb/P2319Ht/P2319Hc/P2419Hb/P2419Hc/P2719Ht



-  **注：**「注」は、コンピューターをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。
-  **注意：**「注意」は指示に従わなければ、ハードウェアが故障する危険性、またはデータが消失する危険性を示しています。
-  **警告：**「警告」は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

**Copyright © 2018-2019 Dell Inc. またはその子会社。複製を禁ず。** Dell、EMC、その他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標の所有権は各社にあります。

# 目次

製品の特徴	6
パッケージの内容	6
製品の特徴	8
部品とコントロールの確認	9
正面図	9
背面図	10
側面図	11
底面図	12
モニター仕様	13
解像度仕様	16
ビデオのサポートモード	16
事前設定ディスプレイモード	17
電氣的仕様	17
物理特性	18
環境特性	21
電源管理モード	22
ピン割当	24
プラグアンドプレイ機能	27
ユニバーサルシリアルバス (USB) インターフェース	27
USB 3.0	27
USB 2.0	27
USB 3.0 アップストリームコネクタ	28
USB 3.0 ダウンストリームコネクタ	28
USB 2.0 ダウンストリームコネクタ	29
USB ポート	29
LCD モニター品質とピクセルポリシー	29



保守のガイドライン .....	30
モニターを洗淨する .....	30
<b>モニターのセットアップ .....</b>	<b>31</b>
スタンドを取り付ける .....	31
モニターを接続する .....	33
DisplayPort (DisplayPort 対 DisplayPort) ケーブルを接続する ..	33
VGA ケーブルを接続する (別売り) .....	33
HDMI ケーブルを接続する (別売り) .....	34
USB 3.0 ケーブルを接続する .....	34
ケーブルを調整する .....	35
モニタースタンドを取り外す .....	35
VESA 壁取り付け (別売り) .....	36
<b>モニターの操作 .....</b>	<b>38</b>
モニターを電源オンにする .....	38
前面パネルのコントロールを使う .....	38
正面パネルボタン .....	39
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用 .....	40
メニューシステムにアクセスする .....	40
OSD 警告メッセージ .....	52
最大解像度を設定する .....	54
傾き、旋回、垂直に伸ばす .....	55
傾き、旋回 .....	55
垂直に伸ばす .....	56
モニターの回転 .....	56
右回転 .....	57
左回転 .....	57
システムのディスプレイ回転設定の調整 .....	58
<b>問題を解決する .....</b>	<b>59</b>
自己テスト .....	59




内蔵診断 .....	60
よくある問題 .....	61
製品特有の問題 .....	66
ユニバーサル シリアルバス (USB) 特有の問題 .....	67
<b>付録 .....</b>	<b>69</b>
米国連邦通信委員会 (FCC) 通告 (米国内のみ) および その他規制に関する情報 .....	69
Dell へのお問い合わせ .....	69




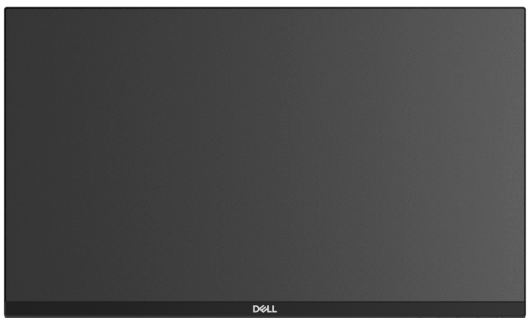

# 製品の特徴

## パッケージの内容

モニターには、以下の表に示すコンポーネントがすべて付属しています。不足しているコンポーネントがある場合は、Dell テクニカルサポートまでお問い合わせください。詳細は、[Dell へのお問い合わせ](#)を参照してください。

 注：一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能によっては、特定の国で使用できないものもあります。

 注：スタンドを別途購入された場合は、そのスタンドの説明書にしたがって設置してください。

	モニター
	スタンドライザー



	<p>スタンドベース</p>
	<p>電源ケーブル（国により異なります）</p>
	<p>DisplayPort ケーブル</p>
	<p>VGA ケーブル（日本のみ）</p>
	<p>HDMI ケーブル （P2219H/P2319H/P2719H 付属、ブラジルのみ）</p>
	<p>USB 3.0 アップストリーム ケーブル（モニターの USB ポートを有効にし ます）</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クイックセットアップガイド</li> <li>・ 安全、環境および規制情報</li> </ul>



## 製品の特徴

**Dell P2219H/P2319H/P2419H/P2719H** フラットパネル ディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD) および LED バックライトが搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています：

- ・ **P2219H** : 54.6 cm (21.5 インチ) 表示可能領域 (対角で測定)。  
解像度 : フルスクリーン対応または低解像度で、VGA、DisplayPort および HDMI により最大 1920 x 1080 まで対応します。
- ・ **P2319H** : 58.4 cm (23.0 インチ) 表示可能領域 (対角で測定)。  
解像度 : フルスクリーン対応または低解像度で、VGA、DisplayPort および HDMI により最大 1920 x 1080 まで対応します。
- ・ **P2419H** : 60.5 cm (23.8 インチ) 表示可能領域 (対角で測定)。  
解像度 : フルスクリーン対応または低解像度で、VGA、DisplayPort および HDMI により最大 1920 x 1080 まで対応します。
- ・ **P2719H** : 68.6 cm (27.0 インチ) 表示可能領域 (対角で測定)。  
解像度 : フルスクリーン対応または低解像度で、VGA、DisplayPort および HDMI により最大 1920 x 1080 まで対応します。
- ・ NTSC の 72% の色域。
- ・ チルト、スイベル、高さ、回転調整機能。
- ・ 取り外し可能なスタンドと VESA™ (ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm 取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- ・ DisplayPort および HDMI でデジタル接続。
- ・ USB アップストリーム ポート x 1 個および USB ダウンストリーム ポート x 4 個装備。
- ・ システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。
- ・ オンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- ・ セキュリティ ロック スロット。
- ・ スタンドロック。
- ・ スリープモード時には 0.3 W スタンバイ電源になります。
- ・ ちらつき防止スクリーンで目の疲れを軽減します。





⚠ 警告：モニターから放出されるブルーライトを長時間見続けると、眼精疲労、デジタルアイを含め、目に影響を与えます。モニターが放出するブルーライトの量を低減するために、ComfortView 機能が搭載されています。

## 部品とコントロールの確認

### 正面図



前面パネルのコントロール

ラベル	説明
1	機能ボタン（詳細は、 <a href="#">モニターの操作</a> を参照してください）
2	電源オン/オフボタン（LED インジケーター付き）



## 背面図



背面図（モニターのスタンド付き）

ラベル	説明	使用
1	VESA 取り付け穴（100 mm x 100 mm - 接続された VESA カバーの背面）	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モニター（100 mm x 100 mm）。
2	規制ラベル	規制承認を表示します。
3	スタンドリリースボタン	スタンドをモニターから外します。
4	セキュリティ ロックスロット	セキュリティ ロックでモニターを固定します（セキュリティ ロックは含まれません）。
5	バーコード、シリアル番号、サービスタグ ラベル	技術サポートを受けるには、Dell にお問い合わせください。
6	ケーブル管理スロット	ケーブルをスロットに通してケーブル類を整理するために使います。



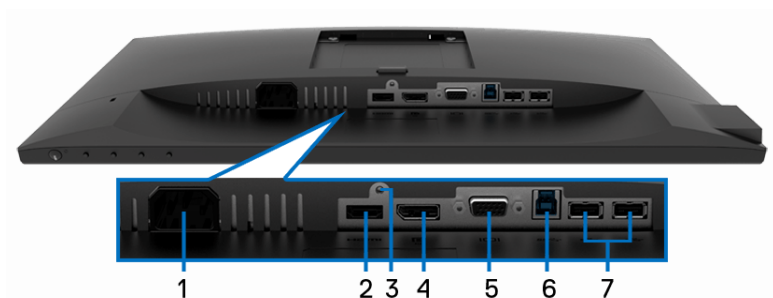
## 側面図



ラベル	説明	使用
1	USB ダウンストリーム ポート (2)	USB デバイスを接続してください。 <b>注：</b> これらのポートを使用するには、モニターの USB アップストリーム ポートとコンピューターに USB ケーブル（モニター付属）を接続する必要があります。



## 底面図



モニタースタンドなし底面図

ラベル	説明	使用
1	電源コネクター	電源ケーブルを接続します（モニター付属）。
2	HDMI ポート	コンピューターに HDMI ケーブルを接続してください（P2219H/P2319H/P2719H 付属、ブラジルのみ）。
3	スタンドのロック機能	M3 x 6 mm ネジを使ってスタンドをモニターにロックします（ネジは含まれていません）。
4	DisplayPort	コンピューターに DisplayPort ケーブルを接続してください（モニター付属）。
5	VGA コネクター	コンピューターに VGA ケーブルを接続してください（モニター付属、日本のみ）。
6	USB アップストリームポート	USB ケーブル（モニター付属）をこのポートとコンピューター繋ぎ、モニターの USB ポートを有効にします。
7	USB ダウンストリームポート (2)	USB デバイスを接続してください。 <b>注：</b> このポートを使用するには、モニターの USB アップストリームポートとコンピューターに USB ケーブル（モニター付属）を接続する必要があります。



## モニター仕様

モデル	P2219H	P2319H
スクリーンタイプ	有効マトリックス - TFT LCD	
パネルテクノロジー	In Plane Switching テクノロジー	
アスペクト比	16:9	
表示可能画像		
対角	546.10 mm (21.5 インチ)	584.20 mm (23.0 インチ)
幅 (有効エリア)	476.06 mm (18.74 インチ)	509.18 mm (20.05 インチ)
縦 (有効エリア)	267.79 mm (10.54 インチ)	286.42 mm (11.28 インチ)
合計エリア	127484.10 mm <sup>2</sup> (197.60 インチ <sup>2</sup> )	145839.33 mm <sup>2</sup> (226.05 インチ <sup>2</sup> )
ピクセルピッチ	0.248 mm x 0.248 mm	0.265 mm x 0.265 mm
ピクセル/インチ (PPI)	102	96
表示角度	178° (垂直) 標準 178° (水平) 標準	
ルミナンス出力	250 cd/m <sup>2</sup> (標準)	
コントラスト比	1000 対 1 (標準)	
面板コーティング	硬度 3H の抗グレア	
バックライト	LED エッジライト方式	
応答時間	8 ms (標準) 5 ms (高速)	
色の深さ	16.7 百万色	



色域	72% (CIE1931) <b>注：色域（標準）は、CIE1976 (82%) および CIE1931 (72%) テスト基準に基づいています。</b>	
内蔵デバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB 3.0 超高速ハブ（1x USB 3.0 アップストリームポート付）</li> <li>・ 2x USB 3.0 ダウンストリームポート</li> <li>・ 2x USB 2.0 ダウンストリームポート</li> </ul>	
ポートとコネクタ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1x DisplayPort バージョン 1.2</li> <li>・ 1x HDMI ポートバージョン 1.4</li> <li>・ 1x VGA ポート</li> <li>・ 1x USB 3.0 アップストリームポート（底面）</li> <li>・ 2x USB 3.0 ダウンストリームポート（側面）</li> <li>・ 2x USB 2.0 ダウンストリームポート（底面）</li> </ul>	
境界幅（モニターの端からアクティブエリアまで）	5.62 mm（上 / 左 / 右） 19.99 mm（下）	5.40 mm（上 / 左 / 右） 19.86 mm（下）
調整		
高さ調整スタンド 傾き スイベル ピボット	130 mm -5° ~ 21° -45° ~ 45° -90° ~ 90°	
Dell Display Manager 対応	あり	
セキュリティ	セキュリティ ロックスロット（ケーブルロックは別売りです）	

モデル	P2419H	P2719H
スクリーンタイプ	有効マトリックス - TFT LCD	
パネルテクノロジー	In Plane Switching テクノロジー	
アスペクト比	16:9	



表示可能画像		
対角	604.52 mm (23.8 インチ)	685.99 mm (27.0 インチ)
幅 (有効エリア)	527.04 mm (20.75 インチ)	597.88 mm (23.54 インチ)
縦 (有効エリア)	296.46 mm (11.67 インチ)	336.31 mm (13.24 インチ)
合計エリア	156246.27 mm <sup>2</sup> (242.16 インチ <sup>2</sup> )	201073.02 mm <sup>2</sup> (311.67 インチ <sup>2</sup> )
ピクセル ピッチ	0.275 mm x 0.275 mm	0.311 mm x 0.311 mm
ピクセル / インチ (PPI)	92	82
表示角度	178° (垂直) 標準 178° (水平) 標準	
ルミナンス出力	250 cd/m <sup>2</sup> (標準)	300 cd/m <sup>2</sup> (標準)
コントラスト比	1000 対 1 (標準)	
面板コーティング	硬度 3H の抗グレア	
バックライト	LED エッジライト方式	
応答時間	8 ms (標準) 5 ms (高速)	
色の深さ	16.7 百万色	
色域	72% (CIE1931) <b>注:</b> 色域 (標準) は、CIE1976 (82%) および CIE1931 (72%) テスト基準に基づいています。	
内蔵デバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB 3.0 超高速ハブ (1x USB 3.0 アップストリーム ポート付)</li> <li>・ 2 x USB 3.0 ダウンストリーム ポート</li> <li>・ 2 x USB 2.0 ダウンストリーム ポート</li> </ul>	



ポートとコネクタ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1x DisplayPort バージョン 1.2</li> <li>・ 1x HDMI ポートバージョン 1.4</li> <li>・ 1x VGA ポート</li> <li>・ 1x USB 3.0 アップストリームポート (底面)</li> <li>・ 2x USB 3.0 ダウンストリームポート (側面)</li> <li>・ 2x USB 2.0 ダウンストリームポート (底面)</li> </ul>	
境界幅 (モニターの端からアクティブエリアまで)	5.38 mm (上 / 左 / 右) 20.31 mm (下)	6.00 mm (上 / 左 / 右) 20.70 mm (下)
調整		
高さ調整スタンド	130 mm	
傾き	-5° ~ 21°	
スイベル	-45° ~ 45°	
ピボット	-90° ~ 90°	
Dell Display Manager 対応	あり	
セキュリティ	セキュリティ ロックスロット (ケーブルロックは別売りです)	

## 解像度仕様

モデル	<b>P2219H/P2319H/P2419H/P2719H</b>
水平走査幅	30 kHz ~ 83 kHz (自動)
垂直走査幅	56 Hz ~ 76 Hz (自動)
事前設定の最高解像度	60 Hz で 1920 x 1080

## ビデオのサポートモード

モデル	<b>P2219H/P2319H/P2419H/P2719H</b>
ビデオディスプレイ機能 (VGA、HDMI & DP 再生)	480i、480p、576i、576p、720p、1080i、1080p





## 事前設定ディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
VESA、640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
IBM、720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA、800 x 600	37.9	60.0	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+

## 電氣的仕様

モデル	P2219H/P2319H/P2419H/P2719H
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アナログ RGB、0.7 ボルト +/- 5%、正電極が 75 ohm 入力インピーダンス</li> <li>・ HDMI 1.4、各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 ohm 入力インピーダンス</li> <li>・ DisplayPort 1.2、各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 ohm 入力インピーダンス</li> </ul>
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC から 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A (標準)
インラッシュ電流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 120 V : 30 A (最大) (0°C で) (コールドスタート)</li> <li>・ 240 V : 60 A (最大) (0°C で) (コールドスタート)</li> </ul>



## 物理特性

モデル	P2219H	P2319H
信号ケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタル : DisplayPort、20 ピン</li> <li>・ デジタル : HDMI、19 ピン (ケーブルは含まれていません、ブラジルを除く)</li> <li>・ アナログ : D-Sub、15 ピン (ケーブルは含まれていません、日本を除く)</li> <li>・ USB : USB、9 ピン</li> </ul>	
<b>寸法 (スタンド付き)</b>		
最高 (引き伸ばし時)	472.0 mm (18.58 インチ)	481.1 mm (18.94 インチ)
高さ (圧縮)	353.4 mm (13.91 インチ)	351.1 mm (13.82 インチ)
幅	487.3 mm (19.19 インチ)	520.0 mm (20.47 インチ)
奥行き	166.0 mm (6.54 インチ)	166.0 mm (6.54 インチ)
<b>寸法 (スタンドなし)</b>		
高さ	293.4 mm (11.55 インチ)	311.7 mm (12.27 インチ)
幅	487.3 mm (19.19 インチ)	520.0 mm (20.47 インチ)
奥行き	41.3 mm (1.63 インチ)	41.3 mm (1.63 インチ)
<b>スタンド寸法</b>		
最高 (引き伸ばし時)	400.8 mm (15.78 インチ)	400.8 mm (15.78 インチ)
高さ (圧縮)	353.4 mm (13.91 インチ)	353.4 mm (13.91 インチ)
幅	206.0 mm (8.11 インチ)	206.0 mm (8.11 インチ)
奥行き	166.0 mm (6.54 インチ)	166.0 mm (6.54 インチ)
ベース	206.0 mm x 166.0 mm (8.11 インチ x 6.54 インチ)	206.0 mm x 166.0 mm (8.11 インチ x 6.54 インチ)
<b>重量</b>		
重さ (パッケージ含む)	6.26 kg (13.80 lb)	7.00 kg (15.43 lb)



重さ（スタンドアセンブリとケーブルを含む）	4.72 kg (10.41 lb)	5.11 kg (11.27 lb)
重さ（スタンドアセンブリなし）（壁取付または VESA 取付用 - ケーブルなし）	2.75 kg (6.06 lb)	3.11 kg (6.86 lb)
スタンドアセンブリの重さ	1.62 kg (3.57 lb)	1.67 kg (3.68 lb)
フロント フレーム（ツヤあり）	2-4（正面のみ）	

モデル	P2419H	P2719H
信号ケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタル : DisplayPort、20 ピン</li> <li>・ デジタル : HDMI、19 ピン（ケーブルは含まれていません）</li> <li>・ アナログ : D-Sub、15 ピン（ケーブルは含まれていません、日本を除く）</li> <li>・ USB : USB、9 ピン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタル : DisplayPort、20 ピン</li> <li>・ デジタル : HDMI、19 ピン（ケーブルは含まれていません、ブラジルを除く）</li> <li>・ アナログ : D-Sub、15 ピン（ケーブルは含まれていません、日本を除く）</li> <li>・ USB : USB、9 ピン</li> </ul>
<b>寸法（スタンド付き）</b>		
最高（引き伸ばし時）	486.1 mm（19.14 インチ）	524.3 mm（20.64 インチ）
高さ（圧縮）	356.1 mm（14.02 インチ）	394.3 mm（15.52 インチ）
幅	537.8 mm（21.27 インチ）	609.9 mm（24.01 インチ）
奥行き	166.0 mm（6.54 インチ）	185.0 mm（7.28 インチ）



寸法（スタンドなし）		
高さ	322.2 mm（12.68 インチ）	363.0 mm（14.29 インチ）
幅	537.8 mm（21.17 インチ）	609.9 mm（24.01 インチ）
奥行き	42.8 mm（1.69 インチ）	42.8 mm（1.69 インチ）
スタンド寸法		
最高（引き伸ばし時）	400.8 mm（15.78 インチ）	418.4 mm（16.47 インチ）
高さ（圧縮）	353.4 mm（13.91 インチ）	371.0 mm（14.61 インチ）
幅	206.0 mm（8.11 インチ）	245.0 mm（9.65 インチ）
奥行き	166.0 mm（6.54 インチ）	185.0 mm（7.28 インチ）
ベース	206.0 mm x 166.0 mm （8.11 インチ x 6.54 インチ）	245.0 mm x 185.0 mm （9.65 インチ x 7.28 インチ）
重量		
重さ（パッケージ含む）	7.10 kg（15.65 lb）	9.05 kg（19.95 lb）
重さ（スタンドアセンブリとケーブルを含む）	5.25 kg（11.57 lb）	6.67 kg（14.70 lb）
重さ（スタンドアセンブリなし）（壁取付または VESA 取付用 - ケーブルなし）	3.26 kg（7.19 lb）	4.35 kg（9.59 lb）
スタンドアセンブリの重さ	1.67 kg（3.68 lb）	1.93 kg（4.25 lb）
フロントフレーム（ツヤあり）	2-4（正面のみ）	



## 環境特性

モデル	P2219H/P2319H/P2419H/P2719H
<b>準拠規格</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ENERGY STAR 認証モニター</li> <li>・ EPEAT 該当国にて登録。EPEAT 登録は国ごとに異なります。国別の登録状況については、<a href="http://www.epeat.net">www.epeat.net</a> をご覧ください。</li> <li>・ RoHS 準拠</li> <li>・ TCO 認証ディスプレイ</li> <li>・ 非 BFR/PVC モニター（外部ケーブルを除く）</li> <li>・ パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です。</li> </ul>	
<b>温度</b>	
運転時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストレージ：-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)</li> <li>・ 輸送時：-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)</li> </ul>
<b>湿度</b>	
運転時	20% ~ 80%（結露しないこと）
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストレージ：10% ~ 90%（結露しないこと）</li> <li>・ 輸送時：10% ~ 90%（結露しないこと）</li> </ul>
<b>高度</b>	
運転時	5000 m (16404 ft)（最大）
非運転時	12192 m (40000 ft)（最大）
<b>熱発散</b>	
P2219H	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 126.24 BTU/ 時（最大）</li> <li>・ 58.00 BTU/ 時（標準）</li> </ul>
P2319H	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 136.58 BTU/ 時（最大）</li> <li>・ 54.63 BTU/ 時（標準）</li> </ul>
P2419H	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 143.40 BTU/ 時（最大）</li> <li>・ 61.46 BTU/ 時（標準）</li> </ul>
P2719H	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 197.95 BTU/ 時（最大）</li> <li>・ 64.85 BTU/ 時（標準）</li> </ul>



## 電源管理モード

VESA DPM™ 互換ディスプレイカードが搭載されているか、コンピューターにソフトウェアがインストールされている場合は、モニターが無作動のときには自動的に電力消費量が低減されます。これを、「省電力モード」\*と呼びます。コンピューターがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動省電力機能の電源消費と信号を表したものです。

### P2219H

VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジ ケーター	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	白色	36 W (最大) ** 14 W (標準)
無効モード	無効	無効	空白	白色 (点滅)	0.3 W 以下
スイッチを 切る	-	-	-	オフ	0.3 W 以下

電源消費 $P_{on}$	12.5 W
計電力消費量 (TEC)	39.75 kWh

### P2319H

VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジ ケーター	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	白色	38.5 W (最大) ** 15.2 W (標準)
無効モード	無効	無効	空白	白色 (点滅)	0.3 W 以下
スイッチを 切る	-	-	-	オフ	0.3 W 以下

電源消費 $P_{on}$	13.31 W
計電力消費量 (TEC)	41.78 kWh



## P2419H

VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジ ケーター	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	白色	42 W (最大) ** 18 W (標準)
無効モード	無効	無効	空白	白色 (点滅)	0.3 W 以下
スイッチを 切る	-	-	-	オフ	0.3 W 以下

電源消費 $P_{on}$	13.34 W
計電力消費量 (TEC)	41.92 kWh

## P2719H

VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジ ケーター	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	白色	54 W (最大) ** 16.3 W (標準)
無効モード	無効	無効	空白	白色 (点滅)	0.3 W 以下
スイッチを 切る	-	-	-	オフ	0.3 W 以下


電源消費 $P_{on}$	15 W
計電力消費量 (TEC)	47.2 kWh

\* オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。


\*\* 最大消費電力は最大輝度および USB と積極的な測定され。

本書は参考用に提供するものであり、試験室での性能を基に作成されていません。お客様の製品は、お使いになるソフトウェア、コンポーネント、周辺機器により異なり、本書の情報と必ずしも一致しない場合があります。したがって、この情報を基に裕度を決定することはお止めください。精度や完成度について一切保障いたしません。



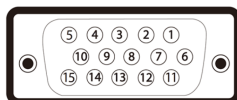
 注：本モニターは ENERGY STAR 認証を受けています。本製品は初期値において、ENERGY STAR の条件を満たしています。OSD メニューの「工場リセット」機能により、いつでも設定を戻すことができます。初期値を変更したり、他の機能を有効にしたりすると、電力消費量が上がり ENERGY STAR が指定した上限を超える場合があります。



 注：  
P<sub>on</sub>：オンモードの電力消費量は、ENERGY STAR 8.0 バージョンで定義されているとおりです。  
TEC：合計電力消費量 (kWh) は、ENERGY STAR 8.0 バージョンで定義されているとおりです。

## ピン割当

### VGA コネクタ



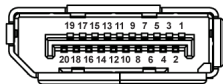
ピン数	接続した信号ケーブルの 15 ピン側
1	ビデオ - 赤
2	ビデオ - 緑
3	ビデオ - 青
4	GND
5	自己テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	コンピューター 5 V / 3.3 V
10	GND- 同期





<b>11</b>	GND
<b>12</b>	DDC データ
<b>13</b>	H- 同期
<b>14</b>	V- 同期
<b>15</b>	DDC クロック

## DisplayPort コネクター

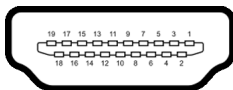


ピン数	接続した信号ケーブルの 20 ピン側
<b>1</b>	ML3(n)
<b>2</b>	GND
<b>3</b>	ML3(p)
<b>4</b>	ML2(n)
<b>5</b>	GND
<b>6</b>	ML2(p)
<b>7</b>	ML1(n)
<b>8</b>	GND
<b>9</b>	ML1(p)
<b>10</b>	ML0(n)
<b>11</b>	GND
<b>12</b>	ML0(p)
<b>13</b>	GND
<b>14</b>	GND
<b>15</b>	AUX(p)
<b>16</b>	GND
<b>17</b>	AUX(n)



18	ホットプラグ検出
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR

## HDMI コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 19 ピン側
1	TMDS データ 2+
2	TMDS データ 2 シールド
3	TMDS データ 2-
4	TMDS データ 1+
5	TMDS データ 1 シールド
6	TMDS データ 1-
7	TMDS データ 0+
8	TMDS データ 0 シールド
9	TMDS データ 0-
10	TMDS クロック +
11	TMDS クロックシールド
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	予約済み (デバイスの N.C.)
15	DDC クロック信号 (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	DDC/CEC 接地
18	+5 V 電源
19	ホットプラグ検出




## プラグアンドプレイ機能

プラグアンドプレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ データ チャンネル (DDC) プロトコルを使って、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ 特定データ (EDID) を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニター の操作](#)を参照してください。

## ユニバーサル シリアル バス (USB) インターフェース

本項では、モニターで使用できる USB ポートについて説明します。

 **注：**このモニターは超高速 USB 3.0 およびは高速 USB 2.0 互換です。

### USB 3.0

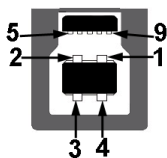
転送速度	データ率	電源消費
超高速	5 Gbps	4.5 W (最大、各ポート)
高速	480 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)

### USB 2.0

転送速度	データ率	電源消費
高速	480 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)
低速度	1.5 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)



## USB 3.0 アップストリームコネクタ



ピン数	9 ピン (コネクタの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSTX-
6	SSTX+
7	GND
8	SSRX-
9	SSRX+

## USB 3.0 ダウンストリームコネクタ

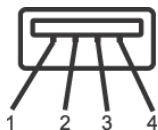


ピン数	9 ピン (コネクタの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSRX-



6	SSRX+
7	GND
8	SSTX-
9	SSTX+

## USB 2.0 ダウンストリームコネクタ



ピン数	4 ピン (コネクタの側面に表示)
1	VCC
2	DMD
3	DPD
4	GND

## USB ポート

- ・ 1 アップストリーム - 底面
- ・ 2 ダウンストリーム - 底面
- ・ 2 ダウンストリーム - 側面

**注：** USB 3.0 機能には USB 3.0 対応のコンピューターが必要です。

**注：** モニターの USB ポートは、モニターがオンのとき、または省電力モードに入っているときにのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。

## LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細は、[www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors) をご覧ください。



## 保守のガイドライン

### モニターを洗淨する

△ **注意**：モニターの洗淨前には、**安全指示**を読み、その指示に従ってください。

⚠ **警告**：モニターの洗淨前には、電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。


最高の性能を引き出すために、モニターを開梱、洗淨、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください：


- ・ 静電気防止スクリーンを洗淨するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗淨ティッシュまたは静電気防止コーティングに適して溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- ・ めるま湯で軽く湿らせた布を使用して、モニターを洗淨します。合成洗剤によりモニターの乳白色のフィルムがはがれることがあるため、合成洗剤の使用は避けてください。
- ・ モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。
- ・ 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取り扱いには注意してください。
- ・ モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。



# モニターのセットアップ

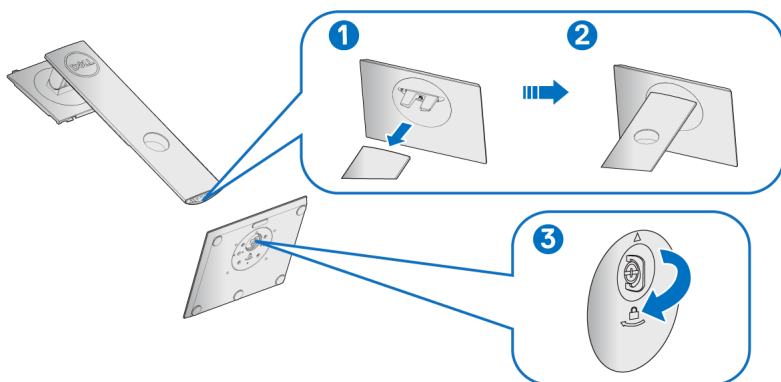
## スタンドを取り付ける

 注：出荷時には、スタンドは設置されていません。

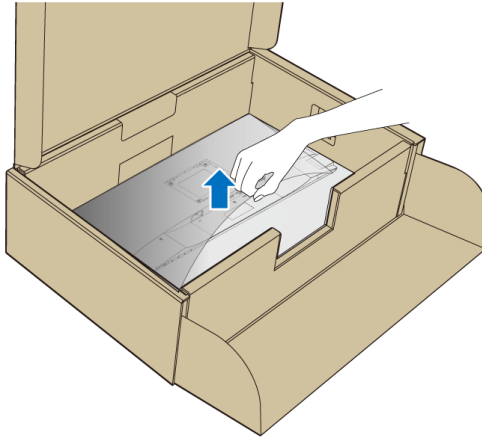
 注：次の手順は、モニター付属のスタンドを接続するための説明です。スタンドを別途購入された場合は、そのスタンドの説明書にしたがって設置してください。

モニタースタンドを取り付けるには：

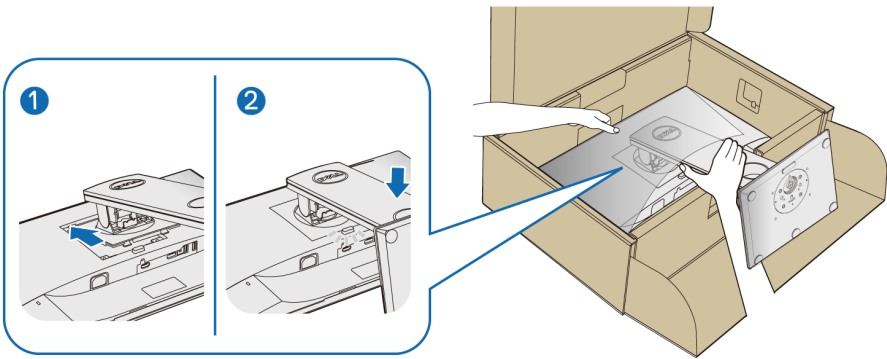
1. 箱のふた部分に記載された指示に従って、スタンドを保護しているクッション材を取り外してください。
2. スタンドベースの突起部分がスタンドのスロットにしっかり収まるように挿入します。
3. ネジ用ハンドルを持ち上げて、右に回します。
4. ネジをしっかりと締めたら、ネジ用ハンドルを元の位置に戻してください。




5. 図に示すとおり、カバーを開けるとスタンドアセンブリの VESA 部分が現れます。



6. スタンドアセンブリをモニターに取り付けます。
- a. モニター背面の溝をスタンド上部の 2 つのタブに合わせます。
  - b. スタンドを押して、はめ込んでください。



7. モニターをまっすぐに設置します。

 注：モニターが滑ったり、落ちたりしないように、そっと持ち上げてください。





## モニターを接続する

⚠ **警告**：このセクションで手続きをはじめる前に、**安全指示**に従ってください。

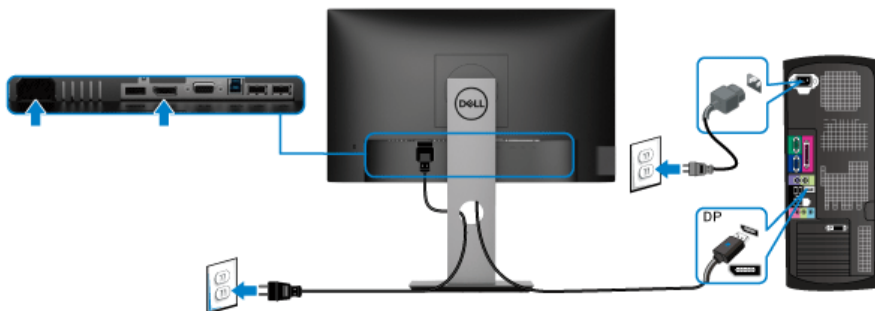
✎ **注**：ケーブルを接続する前に、ケーブルスロットにケーブルを通して整理してください。

✎ **注**：すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。

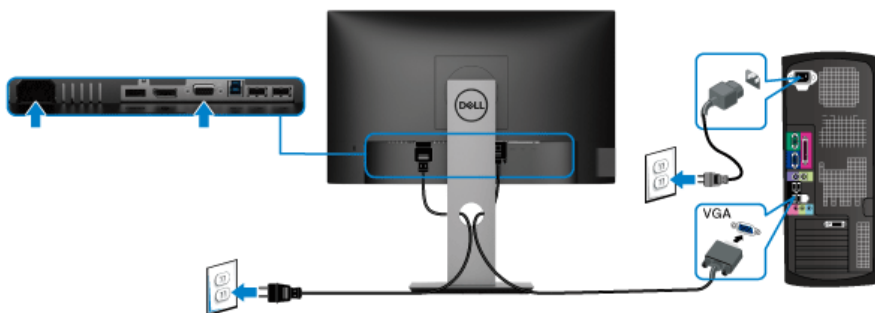
モニターをコンピューターに接続する：

1. コンピューターの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。
2. モニターの VGA、DisplayPort または HDMI ケーブルをコンピューターにつなぎます。

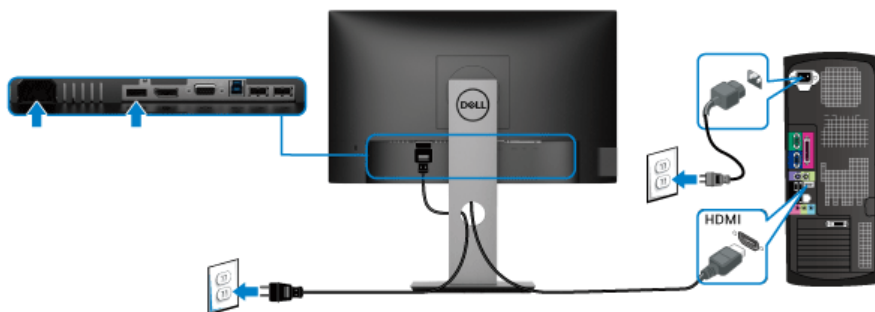
### DisplayPort（DisplayPort 対 DisplayPort）ケーブルを接続する




### VGA ケーブルを接続する（別売り）



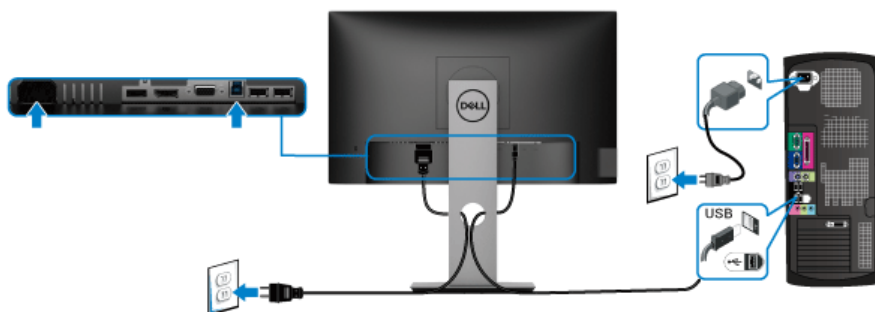
## HDMI ケーブルを接続する（別売り）



 注：画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピューターの外観は変わることがあります。

## USB 3.0 ケーブルを接続する


VGA/DisplayPort/HDMI ケーブルを接続したら、以下の手順に従って USB 3.0 ケーブルをコンピューターに接続し、モニターのセットアップを完了してください。



1. アップストリーム USB 3.0 ケーブル（付属のケーブル）をモニターのアップストリームポートに、次にコンピューターの適切な USB 3.0 ポートに接続します（詳細は[底面図](#)を参照してください）。
2. USB 3.0 周辺機器をモニターのダウンストリーム USB 3.0 ポートに接続します。



3. コンピューターとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。

 **注：モニタースタンドのケーブルホルダーを使ってケーブルを整理してください。**


4. モニターおよびコンピューターの電源をオンにします。  
モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、[ユニバーサル シリアルバス \(USB\) 特有の問題](#)を参照してください。


## ケーブルを調整する



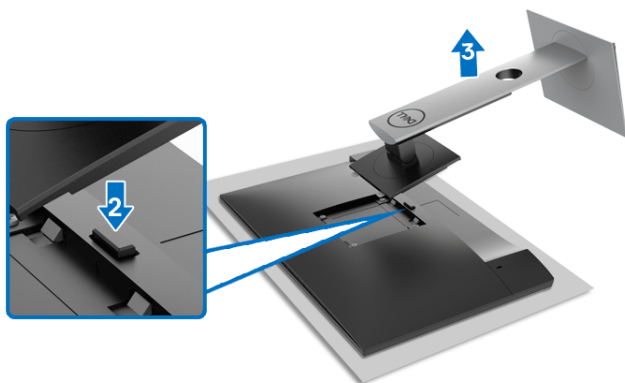
モニターおよびコンピューターに必要なケーブルすべてを取り付けた後、(ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#)を参照してください) 上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。

## モニタースタンドを取り外す

 **注：台を取り外している間に LCD スクリーンに傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。**

 **注：次の手順は、モニター付属のスタンドを接続するための説明です。スタンドを別途購入された場合は、そのスタンドの説明書にしたがって設置してください。**





スタンドを取り外すには：

1. 柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。
2. スタンドリリースボタンを押し下げます。
3. スタンドを持ち上げ、モニターから離します。

## VESA 壁取り付け（別売り）




（ネジの寸法：M4 x 10 mm）。

VESA 互換壁取り付けキットに付いている使用説明書を参照してください。

1. モニターのパネルを、安定した平らなテーブルの柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. スタンドを外します。（[モニタースタンドを取り外す](#)を参照してください。）



3. プラス ドライバーを使って、プラスチック カバーを固定している 4 つのネジを外します。
4. 壁取り付けキットのブラケットをモニターに取り付けます。
5. モニターを壁に取り付けます。詳細は、壁取り付けキットの説明書をお読みください。

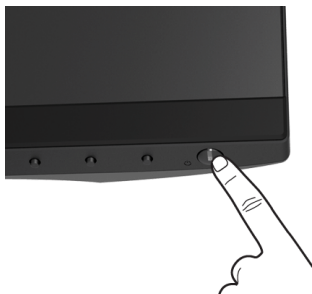
 注 : 11.00 kg (P2219H) / 12.44 kg (P2319H) / 13.04 kg (P2419H) / 17.40 kg (P2719H) の最小重量 / 負荷支持強度を持つ UL または CSA、GS 指定の壁取り付けブラケットでのみ使用できます。



# モニターの操作

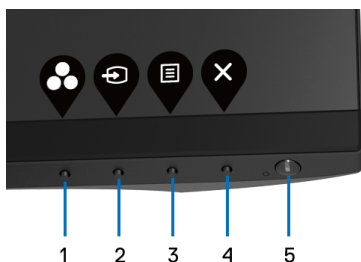
## モニターを電源オンにする

電源ボタンを押してモニターをオンにします。





## 前面パネルのコントロールを使う




モニターの正面にあるボタンを使って、設定を調整してください。



正面パネルのボタンについては、次の表にまとめてあります：

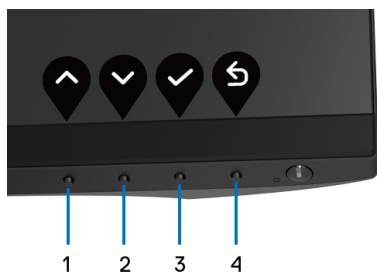
正面パネルボタン	説明
1  ショートカットキー/ プリセットモード	プリセットカラーモードのリストから選択する際には、このショートカットを選択してください。
2  ショートカットキー/ 入力信号	このボタンを使って、モニターに接続されているビデオ信号のリストからお選びください。







3	 メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) を開くには、メニューボタンを使います。 <a href="#">メニューシステムにアクセスする</a> を参照してください。
4	 終了	このボタンは、OSD メインメニューを終了するときにも使用します。
5	 電源 (電源ライトインジケータ付き)	電源ボタンを使ってモニターの電源のオン / オフを切り替えます。 白いライトが点灯しているときには、モニターがオンであることを示しています。白いライトが点滅しているときには、省電力モードに入っていることを示しています。

### 正面パネルボタン

モニターの正面にあるボタンを使って、画像設定を調整してください。





正面パネルボタン	説明
1  上	上ボタンを押すと、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を広げます)。
2  下	下ボタンを押すと、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を狭めます)。
3  OK	OK ボタンを使って、選択内容を確定します。
4  背後	戻るボタンを使用すると、前のメニューに戻ります。

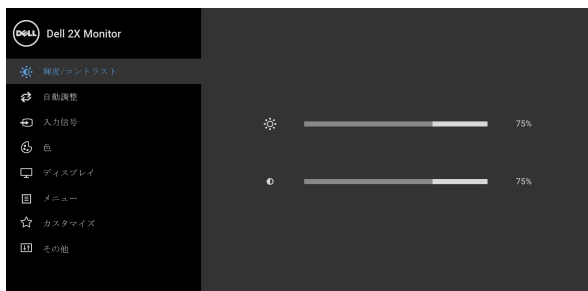



# オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用










## メニューシステムにアクセスする

 **注：** 設定を変えてから別のメニューに進んだり OSD メニューを終了したりすると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してから OSD メニューが消えるのを待っても、変更は保存されます。

1.  ボタンを押して OSD メニューを起動し、メインメニューを表示します。



 **注：** 自動調整は、アナログ (VGA) コネクタを使用しているときにのみ利用できます。

2.  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。モニターで利用できるすべてのオプションについては、次の表を参照してください。
3.  または  または  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4.  と  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5.  を押してサブメニューに入り、メニューのインジケーターに基づき、矢印ボタンを使って変更します。
6.  ボタンを選択してメインメニューに戻ります。





アイコン メニューとサブメニュー

説明





輝度 / コントラスト

このメニューを使って輝度 / コントラスト調整を有効にします。



輝度



輝度は、バックライトの輝度を調整します。

輝度を上げるには  ボタンを押します。輝度を下げるには  ボタンを押します（最小 0 / 最大 100）。

注：動的コントラストがオンになっているときには、手動で輝度を調整することはできません。

コントラスト

まず輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。

 ボタンを押してコントラストを上げ、 ボタンを押してコントラストを下げます（最小 0 / 最大 100）。

コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。





## 自動調整

自動セットアップを有効にしたり、メニュー調整を行います。



自動調整では、モニターに着信するビデオ信号を自動調整します。自動調整を使用した後、ディスプレイ設定の下で周波数（粗い）とフェーズ（細かい）コントロールを使用して、モニターを微調整することができます。



注：ほとんどの場合、自動調整で設定すると最適の画像が得られます。

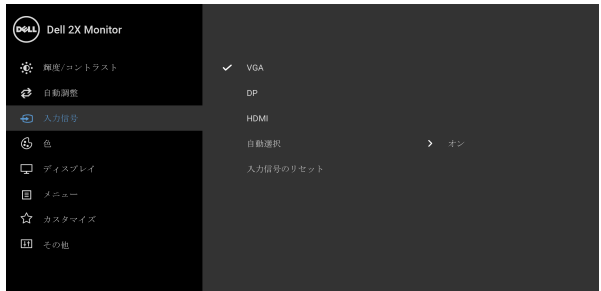
注：自動調整オプションは、アナログ (VGA) コネクターを使っているときにのみ利用できます。





## 入力信号

入力信号メニューを使って、モニターに接続されたさまざまなビデオ信号を選択します。



<b>VGA</b>	アナログ (VGA) コネクタを使用しているとき、 <b>VGA</b> 入力を選択します。
<b>DP</b>	DisplayPort (DP) コネクタを使用しているとき、 <b>DP</b> 入力を選択します。
<b>HDMI</b>	HDMI コネクタを使用しているとき、 <b>HDMI</b> 入力を選択します。
<b>自動選択</b>	これをオンにすると、仕様可能な入力信号をスキャンできます。
<b>入力信号のリセット</b>	モニターの入力設定を工場出荷時の設定にリセットします。



## 色

色を使って色設定モードを調整します。



---

**プリセット  
モード**

プリセット カラー モードのリストから選択することができます。

- ・ **標準**：モニターのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- ・ **ComfortView**：スクリーンから放射されるブルーライトのレベルを軽減させ、スクリーンを見やすくします。

**警告**：モニターから放出されるブルーライトを長時間見続けると、デジタルアイ、眼精疲労を含め、目に影響を与えます。長時間モニターを見続けると、首、腕、背中、肩など身体に痛みが生じる場合があります。

モニターを長時間使用することから生じる目の疲れ、首 / 腕 / 背中 / 肩の痛みを軽減するには、次のことをお勧めします。

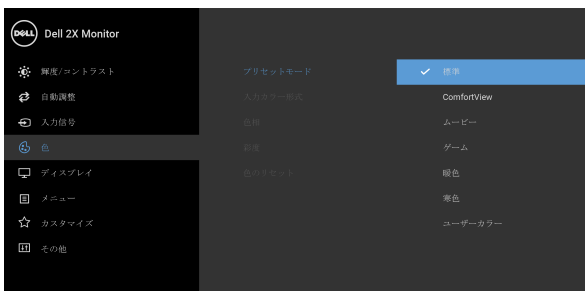
1. スクリーンを 20 インチ - 28 インチ (50 cm - 70 cm) 離れた位置に設置します。
  2. モニターを長時間見た後は、瞬きを頻回にしたり、目を水で潤すなどして、目の渇きを防ぎます。
  3. 2 時間毎に 20 分の休憩を入れてください。
  4. 休憩中はモニターから目を離し、20 フィート先にある物を 20 秒以上見つめてください。
  5. 休憩中は、ストレッチを行い、首 / 腕 / 背中 / 肩の緊張をほぐします。
- ・ **ムービー**：ムービーに適した色設定をロードします。
  - ・ **ゲーム**：ほとんどのゲーム アプリケーションに適した色設定をロードします。
  - ・ **暖色**：色温度を上げます。画面は赤 / 黄の色合いで暖かく見えます。
  - ・ **寒色**：色温度を下げます。画面は青い色合いで冷たく見えます。
- 



## プリセット モード

・ **ユーザーカラー**：色設定を手動で調整します。

▲と▼ボタンを使って3つの色（R、G、B）値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。

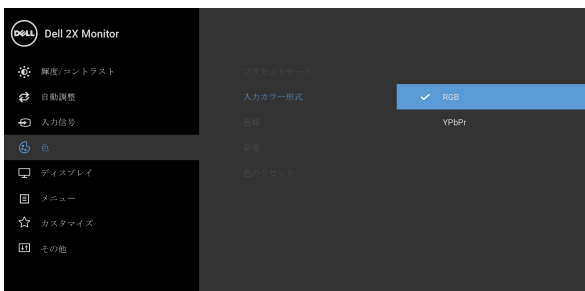


## 入力カラー 形式

ビデオ入力モードを次のように設定できます。

**RGB**：モニターが DisplayPort または HDMI ケーブルを使用してコンピューターまたは DVD プレーヤーに接続されている場合は、このオプションを選択します。

**YPbPr**：DVD プレーヤーが YPbPr 出力しかサポートしていない場合は、このオプションを選択してください。



**色相** この機能により、ビデオ画像の色は緑または紫にシフトします。色相は、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。▲ または ▼ を使って色合いを「0」～「100」の範囲で調整します。

**注：**色相調整は、ムービーまたはゲームプリセットモードでのみ使用できます。

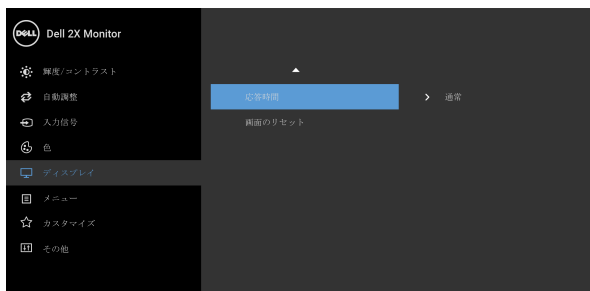
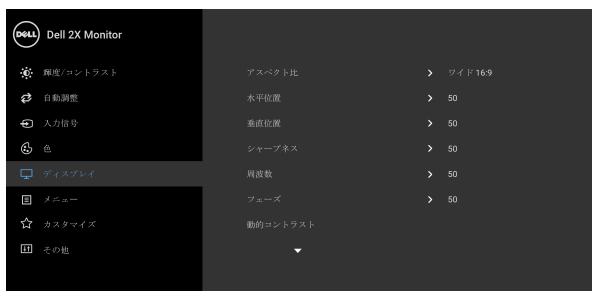
**彩度** この機能は、ビデオ画像の色の彩度を調整します。▲ または ▼ を使って彩度を「0」～「100」の範囲で調整します。











**注：**彩度調整は、ムービーまたはゲームプリセットモードでのみ使用できます。

**色のリセット** モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。



**ディスプレイ** ディスプレイを使って画像を調整します。



アスペクト比	<p>画像の比率は<b>ワイド 16:9、4:3、5:4</b> に設定できます。</p>
水平位置	<p> または  を使って画像を左または右に調整します。最小は「0」(-) です。 最大は「100」(+) です。</p>
垂直位置	<p> または  を使って画像を上または下に調整します。最小は「0」(-) です。 最大は「100」(+) です。 <b>注：水平位置と垂直位置調整は、VGA 入力でのみ利用できます。</b></p>
シャープネス	<p>この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします。</p> <p> または  を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。</p>
周波数	<p><b>フェーズ</b>および<b>周波数</b>調整により、モニターをお好みに従って調整できます。</p> <p> または  を使って最適の画像品質に調整します。</p>
フェーズ	<p><b>フェーズ</b>調整を使って満足する結果が得られない場合、<b>周波数</b>（粗い）調整を使い、次に<b>フェーズ</b>（細かい）を再び使用します。 <b>注：周波数とフェーズ調整は、VGA 入力でのみ利用できます。</b></p>
動的コントラスト	<p>コントラストレベルを高めて、よりシャープで鮮明な画質に仕上げます。</p> <p> を使ってサブメニューに入ります。次に、 を使って<b>動的コントラスト</b>機能をオン/オフにします。 <b>注：動的コントラストはゲームまたはムービープリセットモードを選択したときに高コントラストを実現します。</b></p>



<b>応答時間</b>	応答時間を通常または高速に設定できます。
<b>画面のリセット</b>	このオプションを選択して、デフォルトのディスプレイ設定を復元します。
<b>メニュー</b>	このオプションを選択して、OSD の言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSD の設定を調整します。



**言語** OSD ディスプレイを 8 つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）の 1 つに設定する言語オプション。

**回転** OSD を 90 度反時計回りに回転します。**ディスプレイ回転**に従って、メニューを調整できます。

**透明度** このオプションを選択し、 および ボタンを押してメニュー透明化を変更します（最小 0 / 最大 100）。

**タイマー** ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。

または を使ってスライダを 5 ~ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。

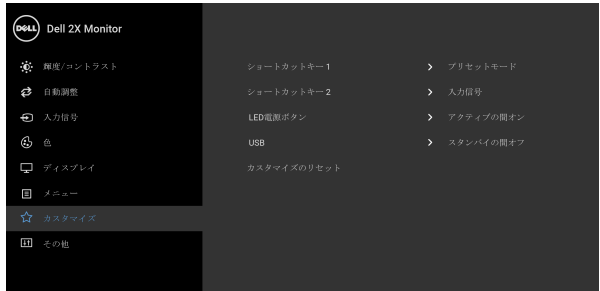
**メニューのリセット** すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。







## カスタマイズ



**ショートカットキー 1** 「プリセットモード」、「輝度/コントラスト」、「自動調整」、「入力信号」、「アスペクト比」、「回転」の中から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。

**LED 電源ボタン** 節電のために、電源 LED インジケータのオン/オフを設定できます。

**USB** モニターがスタンバイモードのときに、USB 機能を有効/無効にすることができます。

**注：**スタンバイモードで USB をオン/オフにするには、USB アップストリーム ケーブルを外す必要があります。USB アップストリームケーブルが接続されているときには、このオプションはグレー表示され使用することができません。

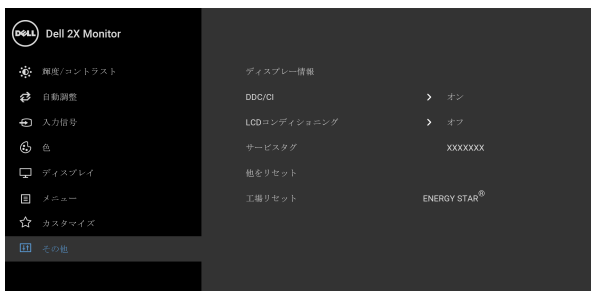
**カスタマイズのリセット** カスタマイズメニューですべての設定を初期値に戻します。





## その他

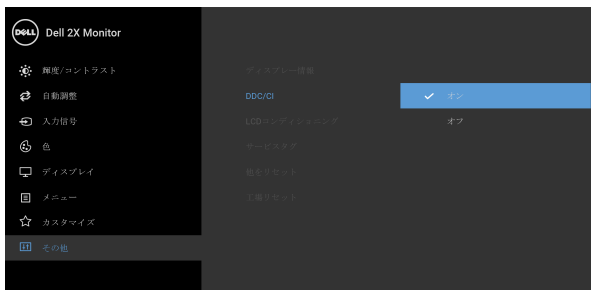
DDC/CI、LCD コンディショニングなど、OSD 設定を調整する場合はこのオプションを選択します。



**ディスプレイ情報** モニターの現在の設定が表示されます。

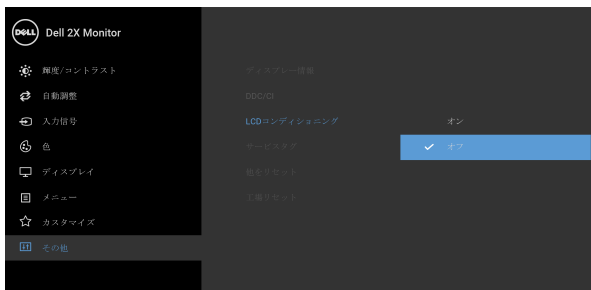
### DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイ データチャンネル / コマンド インターフェイス) により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター (輝度、色バランスなど) を調整します。オフを選択すると、この機能が無効になります。ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。



## LCD コンディショニング

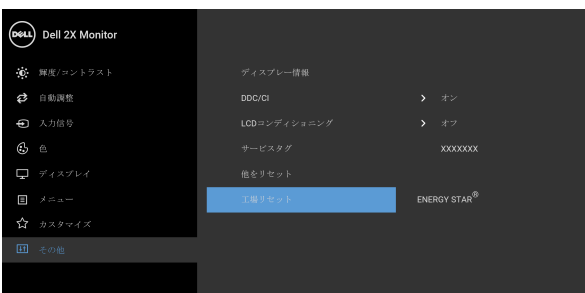
画像保持の微細な問題を軽減します。画像保持の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。オンを選択することで、この機能を有効にできます。




**サービスタグ** モニターのサービスタグを表示します。このタグは、Dell のホームページ等で電話サポートを依頼したり、保証状況を確認したり、ドライバをアップデートしたりするときが必要です。

**他をリセット** その他メニューですべての設定を初期値に戻します。

**工場リセット** すべてのプリセット値を初期値に戻してください。ENERGY STAR<sup>®</sup> テストの設定もあります。



 **注：**このモニターには自動的に輝度を調整してLEDの老朽化を補正する機能が内蔵されています。



## OSD 警告メッセージ


動的コントラスト機能が有効に設定されている場合は（ゲームまたはムービーなどのプリセットモード）、手動輝度調整は無効になります。



モニターが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます：



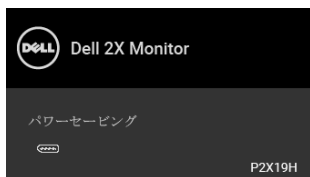
これは、モニターがコンピューターから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニター仕様](#)を参照してください。推奨モードは、1920 × 1080 画素です。

 **注：** 接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。

DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます：



モニターが省電力モードに入ると、次のメッセージが表示されます：



**注：**接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。

コンピューターを有効にして、モニターを立ち上げ、OSDにアクセスします。OSDは、通常の動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージが表示されます：



コンピューターがアクティブになり、モニターで OSD にアクセスできるようになります。

**注：**接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。

VGA、HDMI または DisplayPort 入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



または





または



詳細は、[問題を解決する](#)を参照してください。

## 最大解像度を設定する

モニターの最大解像度を設定するには：

Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8、Windows<sup>®</sup> 8.1：

1. Windows<sup>®</sup> 8 および Windows<sup>®</sup> 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、元々のデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップで右クリックして、**画面の解像度**をクリックします。
3. **画面の解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

Windows<sup>®</sup> 10：

1. デスクトップ上を右クリックし、**ディスプレイの設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. **解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **適用**をクリックします。



オプションとして 1920 x 1080 がない場合は、グラフィック ドライバを更新する必要があります。コンピューターによっては、以下の手順のいずれかを完了してください：


Dell デスクトップまたはポータブル コンピューターをご使用の場合：

- ・ <http://www.dell.com/support> に移動し、サービス タグを入力したら、グラフィックス カードの最新ドライバをダウンロードしてください。

Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

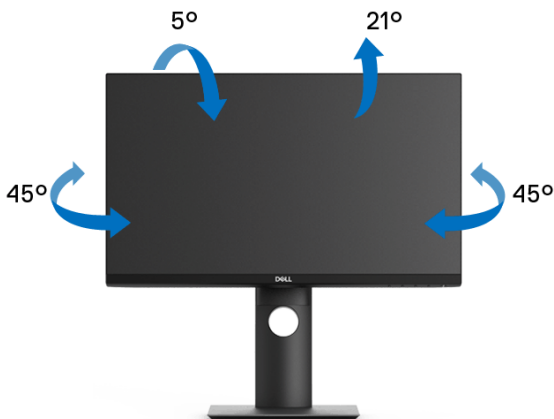
- ・ コンピューターのサポートサイトにアクセスして、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。
- ・ グラフィックス カード ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。

## 傾き、旋回、垂直に伸ばす

 注：次の手順は、モニター付属のスタンドを接続するための説明です。スタンドを別途購入された場合は、そのスタンドの説明書にしたがって設置してください。

### 傾き、旋回


モニターにスタンドを取り付けると、モニターを最も快適な角度に傾斜させたり、向きを変えたりすることができます。

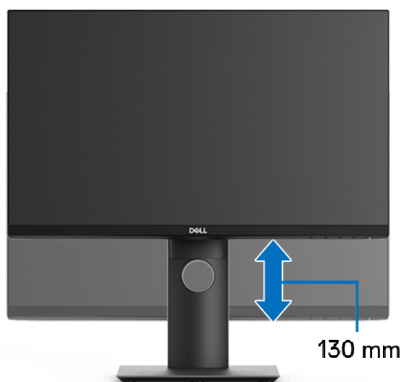


 注：出荷時には、スタンドは設置されていません。



## 垂直に伸ばす

 注：スタンドは、垂直に最大 130 mm 伸ばせます。下の図で、伸ばし方を示します。



## モニターの回転

モニターを回転させる前に、モニターが垂直に拡張している（**垂直に伸ばす**）か、またはモニターの底部エッジの傾きを避けるために傾けてあるかいずれかになっています。





## 右回転



## 左回転




- 注：Dell コンピューターでディスプレイ回転機能（横対縦表示）を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバが必要です。最新のグラフィックスドライバをダウンロードして更新するには、[www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) に移動し、ビデオドライバのダウンロードセクションを参照してください。
- 注：縦表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション（3D ゲームなど）でパフォーマンスが落ちることがあります。




## システムのディスプレイ回転設定の調整

モニターを回転させた後、以下の手順でシステムのディスプレイの回転設定を調整する必要があります。

-  **注：** Dell コンピューター以外でモニターを使用している場合、グラフィックスドライバのウェブサイトまたはお使いのコンピューターの製造元ウェブサイトに進み、オペレーティングシステムの回転についての情報を確認します。

ディスプレイの回転設定を調整するには：

1. デスクトップ上を右クリックした後、**プロパティ**をクリックします。
  2. **設定**タブを選択し、**詳細設定**をクリックします。
  3. ATI グラフィックスカードを使っている場合は、**回転**タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。
  4. nVidia グラフィックスカードを使っている場合は、**nVidia** タブをクリックして、左カラムで **NVRotate** を選択し、次にお気に入りの回転を選択します。
  5. Intel<sup>®</sup> グラフィックスカードを使っている場合は、**Intel** グラフィックスタブを選択して、**グラフィックスプロパティ**をクリックし、**回転**タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。
-  **注：** 回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、[www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) で、グラフィックスカード用の最新ドライバをダウンロードしてください。



# 問題を解決する

⚠ **警告**：このセクションで手続きをはじめの前に、**安全指示**に従ってください。

## 自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピューターが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

1. コンピューターとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピューターの後ろからビデオ ケーブルを外す。
3. モニターの電源をオンにする。

モニターがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面に浮動ダイアログ ボックスが（黒い背景に）表示されます。自己テストモードでは、電源 LED が白になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます。



または



または






4. ビデオ ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにして、ビデオ ケーブルを再接続し、次にコンピューターとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター スクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ コントローラーおよびコンピューターをチェックしてください。

## 内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピューターやビデオ カードに固有の問題かを判断します。

 **注：内蔵の診断は、ビデオ ケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。**



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います：

1. 画面がきれいであること（または、画面の表面に塵粒がないこと）を確認します。



2. コンピューターの後ろからビデオ ケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
3. フロントパネルの**ボタン 1** を 5 秒間押し続けます。グレイの画面が表示されます。
4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 正面パネルの**ボタン 1** を再び押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ 5 と 6 を繰り返して、緑、青、黒、白い色の画面およびテキスト画面についてもディスプレイを検査します。

テキスト画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、**ボタン 1** を再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオ カードとコンピューターをチェックしてください。

## よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニターのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます：

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED オフ	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンピューターにモニターを接続しているビデオ ケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>・ 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。</li> <li>・ 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。</li> <li>・ <b>入力信号</b>メニューにより適切な入力信号が選択されていることを確認してください。</li> </ul>



ビデオなし / 電源 LED オン	画像なし、または輝度がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ OSD によって、輝度とコントラストコントロールを増加します。</li> <li>・ モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。</li> <li>・ ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>・ 内蔵診断を実行します。</li> <li>・ <b>入力信号</b>メニューにより適切な入力信号が選択されていることを確認してください。</li> </ul>
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ OSD によって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>・ OSD によって、<b>フェーズ</b>と<b>周波数</b>制御を調整してください。</li> <li>・ ビデオ拡張ケーブルを外します。</li> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。</li> </ul>
ビデオが揺れたり / ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ OSD によって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>・ OSD によって、<b>フェーズ</b>と<b>周波数</b>制御を調整してください。</li> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ 環境係数をチェックします。</li> <li>・ モニターの場所を変えて、他の部屋でテストします。</li> </ul>



ピクセルが抜け ている	LCD スクリーン に点が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サイクル電源オン - オフ。</li> <li>・ 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。</li> <li>・ Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート <a href="http://www.dell.com/support/monitors">http://www.dell.com/support/monitors</a> を参照してください。</li> </ul>
ドット落ち	LCD スクリーン に明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サイクル電源オン - オフ。</li> <li>・ 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。</li> <li>・ Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート <a href="http://www.dell.com/support/monitors">http://www.dell.com/support/monitors</a> を参照してください。</li> </ul>
輝度の問題	画像が薄すぎる か、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ OSD によって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>・ OSD によって、輝度とコントラストコントロールを調整します。</li> </ul>
幾何歪曲	スクリーンが正 確にセンタリ ングされていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ OSD によって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>・ OSD を使用して水平方向と垂直方向のコントロールを調整する。</li> <li>・ HDMI/DisplayPort 入力を使用しているとき、位置決め調整はご利用いただけません。</li> </ul>



水平 / 垂直 ライン	スクリーンに複数 の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ OSD によって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>・ OSD によって、<b>フェーズと周波数</b>制御を調整してください。</li> <li>・ モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。</li> <li>・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>・ 内蔵診断を実行します。</li> <li>・ HDMI/DisplayPort 入力を使用しているとき、<b>周波数とフェーズ</b>調整はご利用いただけません。</li> </ul>
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ OSD によって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>・ OSD によって、<b>フェーズと周波数</b>制御を調整してください。</li> <li>・ モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テストモードでも入るかどうかを確認します。</li> <li>・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>・ セーフモードでコンピューターを再起動します。</li> </ul>
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トラブルシューティング手順を実行しないでください。</li> <li>・ 直ちに Dell にご連絡ください。</li> </ul>






断続的問題	モニターの誤作 動をオンおよび オフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>・ モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テストモードでも発生するかどうかを確認します。</li> </ul>
色が欠けている	画像の色が欠け ている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。</li> <li>・ コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> </ul>
色違い	画像の色が正し くない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アプリケーションによって、色メニュー OSD のプリセットモードの設定を変更します。</li> <li>・ 色メニュー OSD のユーザーカラーで R/G/B 値を調整してください。</li> <li>・ 内蔵診断を実行します。</li> </ul>
長時間モニター に静止画像を表 示したために起 こる画像の焼き 付き	表示された静止 画像のかすかな 影が画面に表示 される	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください（詳細については、<a href="#">電源管理モード</a>を参照してください）。</li> <li>・ または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。</li> </ul>



## 製品特有の問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ディスプレイメニュー OSD で、アスペクト比設定を確認します。</li><li>・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li></ul>
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LED が白く点灯	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピューターが省電力モードに入っていないことを確認します。</li><li>・ 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。</li><li>・ コンピューターまたはビデオプレーヤーを再起動します。</li></ul>
ピクチャが画面全体に表示されない	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ DVD の異なるビデオ形式により、モニターが全画面で表示できないことがあります。</li><li>・ 内蔵診断を実行します。</li></ul>

 注：HDMI/DisplayPort モードを選択しているとき、自動調整機能は使用できません。



## ユニバーサル シリアル バス (USB) 特有の問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
USB インターフェースが作動していない	USB 周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ モニターの電源がオンになっているかをチェックします。</li><li>・ アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。</li><li>・ USB 周辺機器（ダウンストリーム コネクタ）を再接続します。</li><li>・ 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。</li><li>・ コンピューターを再起動します。</li><li>・ 外付けポータブル HDD のような一部の USB デバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピューター システムに直接接続してください。</li></ul>
超高速 USB 3.0 インターフェースが遅い	超高速 USB 3.0 周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ コンピューターが USB 3.0 対応かどうかをチェックします。</li><li>・ コンピューターの中には、USB 3.0、USB 2.0 と USB 1.1 ポートの両方を搭載しているものもあります。正しい USB ポートを使用されていることを確認してください。</li><li>・ アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。</li><li>・ USB 周辺機器（ダウンストリーム コネクタ）を再接続します。</li><li>・ コンピューターを再起動します。</li></ul>



---

ワイヤレス USB 周辺機器は、USB 3.0 デバイスを繋ぐと作動を停止します


ワイヤレス USB 周辺機器は応答が遅くなるか、その周辺機器と受信装置の距離が短くなると作動します

- ・ USB 3.0 周辺機器とワイヤレス USB 受信装置の距離をあげます。
  - ・ ワイヤレス USB 受信装置とワイヤレス USB 周辺機器の距離をできるだけ短くしてください。
  - ・ USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信装置をできるだけ USB 3.0 ポートから遠ざけてください。
- 



# 付録

## 警告：安全指示

 **警告：**このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。


安全についての説明は、安全、環境および規制情報 (SERI) をご覧ください。

## 米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

## Dell へのお問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。

 **注：**インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、または Dell 製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dell では、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービス オプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地によってはご利用いただけないサービスもあります。

- ・ オンライン テクニカルアシスタンス — [www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors)
- ・ Dell へのお問い合わせ — [www.dell.com/contactdell](http://www.dell.com/contactdell)

